

施工段階		着工時		1	設備工事： 施工図・機器製作図等 作成計画	シート番号 1-2
電気	空調	衛生	その他			
○	○	○	—			

施工図等の内容や出来栄によっては建設工事の品質や工程、建設コスト、建物使用開始後のランニングコストやメンテナンス費用にも影響します。
 施工図や機器製作図はできるだけ早く作成準備しましょう。

ポイント

- ・施工に必要な施工図をリストアップし、工事工程に合せた作図工程を作成します。
- ・施工図に反映する情報を事前に工事関係者間で共有します。
- ・施工図作成に必要な情報を集めます。
 (例) 躯体図等の建築図面や他工種の図面や各種製作図、機器製作図等の作成スケジュールを確認します。
- ・各工種間での取合いを行い、設計や発注者の承諾を得るためのスケジュールを計画します。
- ・機器製作図で各機器の製作期間や搬入方法、試運転所要期間などを確認し施工計画に反映します。
- ・施工図には施工上の要点や工夫、材料や数量などについて正確に漏れなく記載します。
- ・作業員が正しく理解でき、効率的に作業できるよう縮尺や寸法、ディテール表記など配慮します。
- ・機器製作図で各機器の寸法や重量、据付方法を確認し、施工図に反映します。

先輩アドバイス

- ・「総合プロット図」を作成し、建築、設備間の設計上の情報を一元化して相互調整しましょう。
- ・BIMを活用して3次元的に納まり調整や合意形成を効率的に行いましょう。
- ・正しく分かり易い施工図が品質確保や作業効率向上に繋がります。
- ・建築に躯体図、天井割付図等の早期提供を要望しましょう。

チェック項目

- いつ頃までにどんな施工図が必要か把握していますか。
- 施工図作成に必要な情報は、各工種間で共有していますか。
- 他工種との取合い、承諾スケジュールは調整済みですか。
- 各機器の発注や製作、搬入など業務工程を把握していますか。
- 正確に漏れなく記載されていますか。
- 分かり易い図面になっていますか。
- 各種機器の情報を反映していますか。

失敗すると...

- ・施工図作成工程や機器製作図準備の遅れが実工程の遅れに繋がります。 **施工図一覧表の例**
- ・施工漏れや間違えた施工により大幅な手戻りや品質低下が発生します。
- ・間違った施工図で部材が足りない、納まらない等の手戻りが発生します。
- ・メンテナンスの難しい設備になり保守費用が増えてしまいます。

施工図一覧表

図番	図名	発注予定日	提出日	確認日
E-001	受電設備 単線結線図			
E-002	受電設備 引込みケーブル配管配線図			
E-003	受電設備 機械配線平面図、立面図			
E-004	受電設備 機械基礎、床ビット平面図、断面図			
E-005	受電設備 配管配線図			
E-006	受電設備 敷設配付け詳細図			
E-007	受電設備 接地極埋設詳細図			
E-008	受電設備 機械配線平面図、立面図			
E-009	受電設備 機械基礎、床ビット平面図、断面図			
E-010	受電設備 配管配線図			
E-011	受電設備 排気管取付図			
E-012	受電設備 給油管及び給排水詳細図			
E-013	受電設備 機器搬付図			
E-014	受電設備 燃料タンク、減圧水機搬付図			
E-015	受電設備 単線結線図			
E-016	受電設備 接地極埋設詳細図			
E-017	受電設備 機械配線平面図、立面図			
E-018	受電設備 機械基礎、床ビット平面図、断面図			
E-019	受電設備 機器搬付図			
E-020	受電設備 結線図			
E-021	受電設備 系統図			

共通管理項目	合理化省力化	施工性向上	品質・性能向上	工期短縮・圧縮	コスト削減(材料)	コスト削減(労務)	設備先行工事	工事区分見直し	責任所在明確化
	○	○	○	○	—	—	○	○	○
備考	参考文献：						制定	2019年3月1日	
	参考メーカー：						改訂		